

# 取締役会・監査役の機能不全が問われた企業不祥事 ～ 実例から考える取締役会の実効性評価と社外役員要件 ～

配 信

2021年9月16日(木) 19:00～20:40 ※後日、録画配信も実施いたします

参加費

会員:2,000円/一般:3,000円

コーポレートガバナンスの強化に向けた取り組みが進む中、依然として企業の不祥事は後を絶ちません。今回は、2名の専門家による実際の不祥事例の分析と解説を通して、取締役会の本当の実効性とは何か、これからの社外役員に求められるものは何か、皆様と一緒に考えて参りたいと思います。

## プログラム

### Session 1

企業不祥事の俯瞰的分析とコーポレートガバナンスの質向上への施策  
～ 守りと攻め、執行トップと社外役員双方の観点から～

講 師

渡辺 樹一 氏  
弁護士法人御園総合法律事務所 顧問/一般社団法人 GBL 研究所 理事/  
米国公認会計士・公認内部監査人・公認不正検査士

新型コロナウイルスの世界的な流行、異常気象の頻発、地政学的リスクの高まり、ESGにかかわる社会的要請の高まり、第4次産業革命の始まり等、経営環境は、従来にない時間軸で急速に変化しています。経営環境に俊敏に対応しうる質の高い経営が求められる中、それを実現する源泉が「コーポレートガバナンスの質の向上」であると考えます。今回のご講演では、2013年～2020年に調査報告書として公開された上場会社の企業不祥事、全322件の俯瞰的分析から得られる教訓や論点をもとに、今希求されるコーポレートガバナンスの在り方や施策について、執行トップと社外役員双方の立場から、攻めのガバナンス、守りのガバナンスの両面で考察し解説していただきます。

### Session 2

実際の不祥事例に見るガバナンスの課題

講 師

樋口 晴彦 氏  
警察大学校 人事総合研究官/危機管理システム研究学会 理事/博士(政策研究)

ガバナンスのモニタリングモデルに従って、社外役員要件を定義した「樋口3要件」を解説していただきます。

1. 経営者からの独立性：いざとなれば経営者の首を切れるように、経営者との距離を保つこと
2. 経営に対する監視能力：経営上の問題点を認識できるように、会計知識などのスキルを持つこと
3. 職責の自覚：社外役員という孤独な立場にひるまず、自分の職責を果たす強い気持ちを持つこと

また、それぞれの要件について、東芝事件・関西電力事件・スルガ銀行事件・オリンパス事件・LIXIL事件等の不祥事例に基づき、社外役員機能を果たすための具体的な留意点を解説した上で、「社外役員に不適当な人物像(樋口基準)」を提示していただきます。

### Session 3

ディスカッションと質疑応答

実践コーポレートガバナンス研究会より、専務理事 大谷剛が参加してディスカッションを実施いたします。当日は皆様からのご意見・ご質問をいただきながら進めて参ります。是非ご参加ください。

## 渡辺 樹一 氏

弁護士法人御園総合法律事務所 顧問／一般社団法人 GBL 研究所 理事／  
米国公認会計士・公認内部監査人・公認不正検査士

1979年一橋大学法学部卒。伊藤忠商事その他企業を経て、現在は、弁護士法人御園総合法律事務所顧問、一般社団法人 GBL 研究所理事の他、株式会社ジャムコ社外取締役、株式会社ジャパン・ビジネス・アシユアランス シニアアドバイザー、合同会社御園総合アドバイザー顧問などを務める。直近10年は、上場支援や内部統制の構築、内部監査支援、企業研修、組織文化調査手法の開発等に従事。講演、執筆、役員研修、幹部社員研修等多数。

執筆：「企業のための役員職務・処遇関係ハンドブック」（第一法規／共同執筆）、インターネット論稿（弁護士ドットコム、内部監査ドットコム）他。



## 樋口 晴彦 氏

警察大学校 人事総合研究官／危機管理システム研究学会 理事／博士(政策研究)

1961年広島県生まれ。1984年に東京大学経済学部卒業、国家公務員上級職として警察庁採用。愛知県警察本部警備部長、四国管区警察局首席監察官のほか、外務省情報調査局、内閣安全保障室に出向し、様々な危機管理対応に従事。1994年フルブライト奨学生として米国ダートマス大学 MBA。警察大学校でリスク管理・危機管理の担当教官を務め、組織の失敗について研究。2012年千葉商科大学博士(政策研究)、2021年3月に定年退官、その後も再任用により人事総合研究官として引き続き研究に従事。危機管理システム研究学会理事。三菱地所及びテレビ東京 HD のリスク管理・コンプライアンス委員会社外委員。著書は『組織不祥事研究』（白桃書房）、『なぜ、企業は不祥事を繰り返すのか』『続・なぜ、企業は不祥事を繰り返すのか』（日刊工業新聞社）など多数。

